

トピックス **プラス**

7/17

プロデビュー戦を勝利で飾る

キックボクシングや総合格闘技で勝敗を競う、「キックボクシングヤングファイト2006」が名取市民体育館で行われ、西條信也さん（迫）がプロデビュー戦を見事1ラウンドノックアウト勝ちの勝利で飾りました。西條さんは総合武道格闘技「龍武會」の代表師範。従来の中国武術に基づいて開発された「中国散打」を扱う武道家として現在活躍中です。



▲1ラウンドで相手を倒した西條さん（リング左）

8/12

美しい河川を目指し企業がスクラム

県で取り組んでいる河川の清掃や美化活動「スマイルリバープログラム」が市内各地で実施されています。登米土木事務所管内で認定を受けているのは、(株)渡辺土建親睦会（後藤茂代表）、長沼川カワルン会（佐藤勝彦代表）、久光電気(株)（二階堂久雄代表）の3団体。4月から定期的に迫川や長沼川周辺の除草作業を行い、環境美化に努めています。



▲8月に行われた迫川河川敷の除草作業の様相

8/26

佐藤達さんが古里で絵画教室

中田町出身でパリを本拠地として世界的に活躍する造形美術家、佐藤達さんが講師を務めた絵画教室の表彰式が石森ふれあいセンターで行われました。教室は9年目を迎え、今年の中田町の諏訪公園内の風景がテーマ。幼稚園児から90歳のお年寄りまで大勢が参加し、20作品が寄せられました。入賞者には佐藤さんから賞状などが手渡されました。



▲展示された作品を眺める佐藤さん（手前）

9/9

スポ少野球協が防犯ステッカー配布

子どもを狙った犯罪を防ごうと、市スポーツ少年団野球協議会（阿部正一会長）が防犯ステッカー「まもるくん」を作製し、市内の23チームに配布しました。ステッカーは野球のボールに子どもを見守る大きな目があるデザイン。西郷小ライオンズの小野寺真二君（6年）は「安心して練習ができるようになればうれしいです」と話していました。



▲防犯ステッカーを貼る西郷小ライオンズの団員

心 南方でサクソフォン・ピアノコンサート**心に響く生演奏にうっとり**

青少年劇場小公演「サクソフォンとピアノのコンサート」が9月15日、南方小で開催されました。南方地区3小学校の児童や保護者、教師ら200人が参加。コンサートには中村均一さん（サクソフォン）、玉井美子さん（ピアノ）を奏者に迎え、生演奏を楽しみました。公演は青少年に優れた芸術文化を身近で鑑賞してもらうことにより、豊かな情操と人間形成を養ってもらうことが目的。参加した児童は「とてもきれいな音色に感動しました。わたしもピアノやサクソフォンに挑戦してみたい」と話していました。



▲サクソフォンとピアノの生演奏に聞き入る児童たち

災 中田で婦人防火クラブ大会**災害時に備え運動会形式で**

中田支部婦人防火クラブ大会が9月24日、なかだアリーナで開催され、町内59クラブから約550人が参加しました。災害時の初期行動・初期消火などの講習訓練を、地区対抗の運動会形式で楽しみながら実施。AED（自動体外式除細動器）の使い方や負傷者の応急処置、消火器の使い方、バケツリレーなどを競い合いました。初期行動では、覚えていると思っても、大勢の観衆の前になると緊張して上手くいかない場面も見られ、参加者は日ごろの訓練の大切さを実感していました。【大会結果】優勝＝上沼地区



▲真剣な表情で応急処置訓練をする参加者

自 石越で中学校国語弁論大会**自分の夢や経験などを発表**

第28回少年の主張登米地区大会・第44回登米市中学校国語弁論大会が9月8日、石越中で開催されました。市内の中学校10校から2人ずつの20人が参加。発表者は持ち時間の5分間で、自分の夢や学校生活、友人関係、家族などから得たものなどを力強く発表しました。審査結果は次のとおりです。

【優秀賞】

- 「本心を問う言葉」 藤原裕美（登米中3年）
- 「More than words」鈴木貴子（佐沼中3年）
- 「分かってほしいこと」岩澤舞奈（新田中2年）



▲自分の夢や経験で感じたことなどを力強く発表する生徒たち